NEW
トーハンが11月26日に発表した第67期中間（Ｈ25.4.1～同9.30）決算によると、売上高は2343億0400万円（前年同期比2.0％増）、営業利益は31億4600万円（同18.3％増）、経常利益は20億6200万円（同18.5％増）、中間純利益は9億8500万円（同32.4％減）だった。

一方の日販が同日発表した第66期（H25.4.1～同25.9.30）中間決算によると、単体の売上高は2733億2700万円（前年同期比1.1％減）、営業利益は12億0400万円（同5.0％減）、経常利益は15億4500万円（同0.4％増）、中間純利益は10

億
2600
万円（同
0.2
％増）で減収増益となった。

両社とも、出版不況による売上減が続くなかで、なんとか利益は確保したようだ。